

教科教育課だより

～未来ある子供たちのために For Our Children～

第31号 H29. 9. 1

茨城県教育研修センター
教科教育課
☎0296-78-3213 (直通)



希望研修 数学科授業力向上研修講座の様子を紹介します

講義「これからの数学科授業づくり」



▲永田先生による講義の様子

8月1日(火)に数学科授業力向上研修講座が行われました。文部科学省の教科調査官在任中には現行の中学校学習指導要領解説数学編の作成に携わり、現在は文教大学の教授として御活躍されている永田潤一郎先生をお招きし、学習指導要領改訂の方向性を踏まえたこれからの数学科の授業づくりについて講義をしていただきました。「活動を子供に丸投げしていないか。活動の過程で適切な指導を入れているか。」といった授業を見直すための視点や「子供の『やらされ感』を軽減するために、『予想する』、『選択する』、『間違い探しをする』ことなどでポイントを明らかにする。」といった授業をつくるための視点を具体的に示していただきました。受講者からは「授業を見直す3つの視点と授業をつくる5つの視点を参考に今後の授業を改善していきたい。」などの感想があり、授業づくりに向けて参考になる研修になりました。

実践発表「学習指導上の課題改善を図るための授業づくり」



▲実践発表する大森先生 ▲実践発表する宮山先生 ▲実践発表する麻植先生

高萩市立松岡中学校の大森先生、筑西市立明野中学校の宮山先生、県立太田第一高等学校の麻植先生の3人の先生に実践発表をしていただきました。生徒の実態を基に学習指導上の課題を明確にし、その改善に向けて行った取組について、授業で用いたワークシートや実際の生徒の書き込みなど具体的な資料を示して発表していただきました。

研究協議「学習指導上の課題改善を図るための授業づくり」



▲研究協議の様子

研究協議では、学習指導案をもちより、それぞれの受講者が有している学習指導上の課題とその改善策について協議しました。「校種の異なる先生の考え方や意見が参考になった。」「他の先生のアドバイスが参考になった。実際に取り入れてみたい。」などの感想がありました。